

4 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和3年4月8日（木）
- 2 開 催 場 所 青少年女性センター 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、神吉教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
桐山教育指導部学校教育担当参事、
岸田教育総務課長、小川学務課長、
岡本社会教育課副課長、尾崎学校教育課長、
今津青少年育成課長、加藤教育研究所長、
河村文化財調査研究センター所長、中塚中央図書館長、
中川教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 3人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
播委員に決定
 - 3月臨時教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(報告事項)

- 1 加古川市立加古川図書館の移転に伴う臨時休館について
(教育指導部次長から説明)

委員 : 移転については記事として掲載された新聞社もあったが、取扱いのない新聞社もあった。今後も積極的に情報発信し、PRしてもらいたい。

(専決報告)

- 1 加古川市社会教育推進委員の委嘱について
(教育指導部次長から説明)

承認

教育長 : 定員まで50名程度欠員となっているが、今後の委嘱状況について確認したい。

事務局 : 36町内会48名の委嘱ができていない。今後地域の社会教育推進体制の確立ができるよう、町内会長に積極的に推薦の依頼を行い、5月を目途に全町内会で委嘱をしていきたい。

- 2 学校運営協議会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)

承認

委員 : 学校運営協議会の趣旨が伝わらずに委員となっている場合もある。趣旨を理解してもらい、活発な意見交換ができるよう取り組んでもらいたい

委員 : 地域コーディネーターのような中心的な存在や校長の役割が学校運営協議会の円滑な運営には重要となるので、趣旨などをしっかり周知をしてほしい。また、地域やPTAで学校を盛り上げていけるようなPRをしてほしい。

事務局 : 今後、校長研修、教頭研修でコミュニティスクールについて取り上げる予定にしている。また、市民へのPRとして、学校運営協議会の取組について、広報かこがわへの特集記事の掲載や、教育委員会のリーフレットへの掲載を予定している。地域コーディネーターの設置については、学校を訪問した際に依頼しており、徐々に認識が広まっていると考えている。

3 加古川市少年補導委員の解嘱及び委嘱について

(教育指導部参事から説明)

承認

委員：長期間の在任者には表彰は行うのか。

事務局：教育長より感謝状を贈呈した。

委員：委員数と欠員について教えてほしい。

事務局：現在の委員数は165名、5地区で欠員となっている。欠員となっている地区については、町内会に欠員の補充を依頼している。

委員：委員の高齢化というような状況はあるか。

事務局：平均年齢は64歳程度である。

4 加古川市少年愛護センター運営協議会委員の委嘱について

(教育指導部参事から説明)

承認

教育長：高等学校、中学校、小学校及び幼稚園の委員が未定となっているが、委嘱の見込みはあるのか。

事務局：現在委員の選出が進んでおり、まもなく委嘱ができる見込みである。

(協議事項)

1 学校運営協議会委員の委嘱について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：どんな要望があるのかを引き出すためには、校長の学校における情報開示に対する姿勢が重要である。校長研修等で啓発してもらいたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

5月13日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

- (1) 令和3年第3回加古川市議会（定例会）日程（案）について
6月11日（金）から28日（月）に開催される。

○ 教育総務部長諸報告

- (1) 令和2年度学校園への不審者等情報提供件数について
令和2年度は、学校園に対して、不審者・変質者等の情報を合計45件発信した。

委 員 : 何か被害があったものはあるのか。

事 務 局 : 被害はない。

委 員 : 不審者情報の発信はどのように行っているのか。

事 務 局 : 内容を確認の上、保護者に情報提供をするために早急に配信している。

委 員 : 危険な事案はあったのか。

事 務 局 : 「刃物のようなものを持った人物」の目撃情報が数件あった。

委 員 : 見守りカメラは活用しているのか。

事 務 局 : 見守りカメラは運用が厳格で、警察などからの照会でなければ開示できない。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

- (1) 令和3年度児童クラブの入所状況等について
令和3年度は79クラブで運営する。

- (2) 「令和3年度 指導の重点」について

県の第3期「ひょうご教育創造プラン」に基づき、本年度の教育活動の指針となる「指導の重点」が作成され、各学校園などに配布された。

委 員 : 保護者への情報発信等に活用してほしい。

(3) 青少年育成課（教育相談センター、少年愛護センター）における相談の状況について

令和2年度の相談の受理状況について報告した。

(4) 加古川市子どもの読書活動推進計画（第3次）の策定について

子どもの読書活動の推進に必要な施策の基本方針と具体的な方策を示した「加古川市子どもの読書活動推進計画（第3次）」を策定した。

委員：読書手帳とは、読書通帳のようなものか。

事務局：借りている本のタイトルがシールに出力され、手帳に貼るものである。

委員：幼稚園や保育園、こども園の蔵書冊数を増やすような方策を検討してほしい。

(5) 市内小学校における学習物の未返却及び破棄について

対象生徒及び保護者に対して、事情説明と謝罪を行った。

委員：このような教員は指導して改善されるのか。また、誰が指導するのか。超過勤務が問題となっている中、管理職が指導する場合、さらに負担が増加するのではないか。

事務局：現在当該教員への聞き取りを行っており、今後事務局が指導する。学校に対しては、教員への指導、支援を依頼する。
引き続き超過勤務削減についての取組にも努めていきたい。

委員：子どもの学習物に対する意識について改めて考えてほしい。また、今後の校舎改修の際に、書類の保管場所の設置を検討してほしい。

委員：他校で様々な事案があった際に、各校においてその事案を踏まえて事務の点検などを行うべきである。校長をはじめ、一般の教員にも伝わるような啓発をお願いしたい。

以上、5件について報告

○ 閉会 午後3時30分